

発行 豊頃町 千 089 - 5392 中川郡豊頃町茂岩本町 125 番地 ☎ 015(574)2216 発行日 2020年12月1日 編集 豊頃町企画課広報情報係 豊頃町社会福祉協議会

今月の表紙



開町140周年記念式典において、開町110周年に埋設されたタイムカプセルを開扉している様子です。慎重に引き上げられたタイムカプセルには、多くの思い出が詰め込まれていました。

役場などの連絡先

- ◆役場 ☎(574)2211(代表)・FAX(574)3750(総務課)
◆各課等(ダイヤルイン)
総務課 ☎(574)2211
出納室 ☎(574)2212
住民課 ☎(574)2213
福祉課 ☎(574)2214
施設課 ☎(574)2215
企画課 ☎(574)2216
産業課 ☎(574)2217
商工観光課 ☎(578)7202
農業委員会 ☎(574)2218
議会事務局 ☎(574)2222
教育委員会(教育課) ☎(579)5801
(図書館) ☎(579)5802
◆支所・出先機関・町内関係機関
大津支所 ☎(575)2021
こどもプラザとよころ ☎(574)3931
保健センター ☎(574)3141
給食センター ☎(574)4600
社会福祉協議会 ☎(574)3143
ココロコテラス ☎(578)7202
◆地域情報通信基盤施設の故障受付窓口
NTT東日本データセンター ☎0120(860)023 [24時間 365日受付]

ホームページ

豊頃町 http://www.toyokoro.jp/
豊頃町社会福祉協議会 http://toyokoro-shakyo.com/

豊頃町の人口と世帯

Table with population and household data for Toyokoro town as of October 30, 2020.

町内の交通事故

Table showing traffic accident statistics for Toyokoro town for the period from January 1 to November 10, 2020.

目次 CONTENTS

- 02 クローズアップ人 伊東正英さん
04 豊頃町開町140周年記念式典
06 豊頃の台所事情
10 健康だより「がん検診は受けていますか?」
11 健康だより「いつまでもおいしく食べる」第2回「怖い肺炎の話」
12 はるにれは見ていた「各小中学校で発表会が行われました」ほか
13 える夢オトナの文化講座「パステル和アート講座」- 豊頃団志「今年の豊頃団志」
14 コミュニティスペース「えんがわ」「セイコーマート豊頃役場前店」同時オープン! - ココロコテラスからお知らせ
15 つくってみよう マイナンバーカード!
16 ファイターズ応援大使連載企画 - 献血にご協力ください
17 Let's ジョシュの英語 - 駐在だより
18 「ねんきんネット」をご存知ですか?
19 国民健康保険・後期高齢者医療制度のお知らせ
20 みんなの図書館「工作教室と絵本の読み聞かせのお知らせ」ほか
22 『報徳のおしえ』とともに
23 町民文芸 - 我が家のアイドル

- 社協だより
24 北海道社会福祉協議会表彰
25 社協会費納入
26 集いの場へ遊びにきませんか?
27 頭の体操教室 ほか
役場だより
28 INFORMATION ◎目次あり
主な施設の行事予定 ほか

裏 とよころカレンダー

告知 年末年始の休業のお知らせ
総合体育館無料教室のお知らせ

牧草ロールで交通安全



商工会豊頃支所(支部長 相澤喜幸)に所属するメンバーが交通安全活動を実施しました。国道38号線沿いに来年3月末まで設置する予定です。

株式会社スライブハーツ(豊頃佐々田鈴木健司代表取締役)に勤務する傍ら、ベンチプレス選手という顔を持つ伊東正英さん。9月20日に江別市で行われた大会で連覇を果たした伊東さんに、豊頃町へ来たきっかけ、ベンチプレスで連覇を飾った軌跡をうかがいました。

伊東さんはオホーツク海側に面する佐呂間町生まれ。両親も酪農家だったことから酪農を仕事にしようと、様々な地域で経験を重ね、4年前に帯広市の牧場から豊頃町の株式会社スライブハーツへ転職されました。これまでの様々な酪農経験から、繁殖担当を任されている伊東さんは「繁殖だけを考えると上手く回らないことも多いので、出荷を含め、様々な角度から対応を考えています。」と話します。それでも伊東さんが思い描く結果になることは多くなく、「まだまだなんです」と、熱意をもって謙虚に仕事向き合っている姿がありました。
そんな伊東さんへ「どうして豊頃町へ?」とかがうと、「会社の印象が良かったことも大きいですが、ここにバルベンチプレスがあつたことも、豊頃町を選んだ一つの理由になりました。」と町総合体育館にある器具を前に笑顔を見せました。「4年前に来たときから丸2年、通い続けました。基礎を築けたのはこの器具があつたからです。」と、これまでの足跡を振り返ります。酪農の仕事は朝早く始まり、中休みを経て仕事を再開します。変則的な時間割だからこそ、中休みの時間や仕事を終えてからも練習ができる環境が身近にあることが心の余裕に繋がり、楽しみを継続できる喜びにもなつたそうです。

こうして日々のトレーニングを重ねていた伊東さんですが、帯広市でベンチプレス競技の指導に当たっている斉藤さんから声をかけられたことで、今回の優勝のきっかけを掴みました。斉藤さんはパラワーリフティング国内トップ級選手の一人として活躍するなか「斉藤塾」を主宰し、ベンチプレス競技の指導を行っています。この斉藤塾で指導を受けた多くの塾生が優勝を果たすなど、目覚ましい記録を作り続けている注目のチームで、この斉藤さんからの厳しい指導の下、伊東さんは着々と実力をつけていきました。また塾生同士の交流のなかから、次第に結果を出せる自分を想像できるようになったといいます。
そして今年の9月、北海道クラシックベンチプレス選手権大会(北海道パワーリフティング協会主催)において連覇という記録を作りました。この記録を作るには会社の理解と協力が得られたことが大きかったといいます。「忙しい時期にも関わらず大会に出られるよう調整してくれて、本当にありがたかったです。」



伊東正英さん

Profile
佐呂間町出身。豊頃南町在住。